

# YU 夢 ME

長寿園の歴史館には、昔の懐かしいものが多数あります。その中からラジオとテレビについて、当時の私の生活を振り返ってみました。

私が一三歳の頃、ラジオは自宅にあり、いつも音楽や物語を聴いていました。終戦も自宅のラジオで知りました。遊ぶにしても何もない時代で、ラジオが唯一の娯楽でした。

私は妹と弟の三人兄弟で小学校時代は、父親の仕事の都合で九州や群馬を転々としていました。父親は生糸の盛んな片倉製糸(現在の富岡製糸)に勤務し

ていました。父親を仕事場まで迎えに行きながら、工場の中を走り回って遊んでいました。私は体を動かすことが大好きで、学校では運動をよくやりました。その影響なのか、健康優良児で小学校六年間を過ごしました。しかし小学校時代は言葉の



入居者

浦井照美

## 思い出が甦る

### もくじ

川柳……………	2
穏やかな日々感謝して……………	3
高齡者にとつての便利……………	4
長寿園の日々……………	5
お困りの時は・おめでとう……………	6

### 長寿園理念

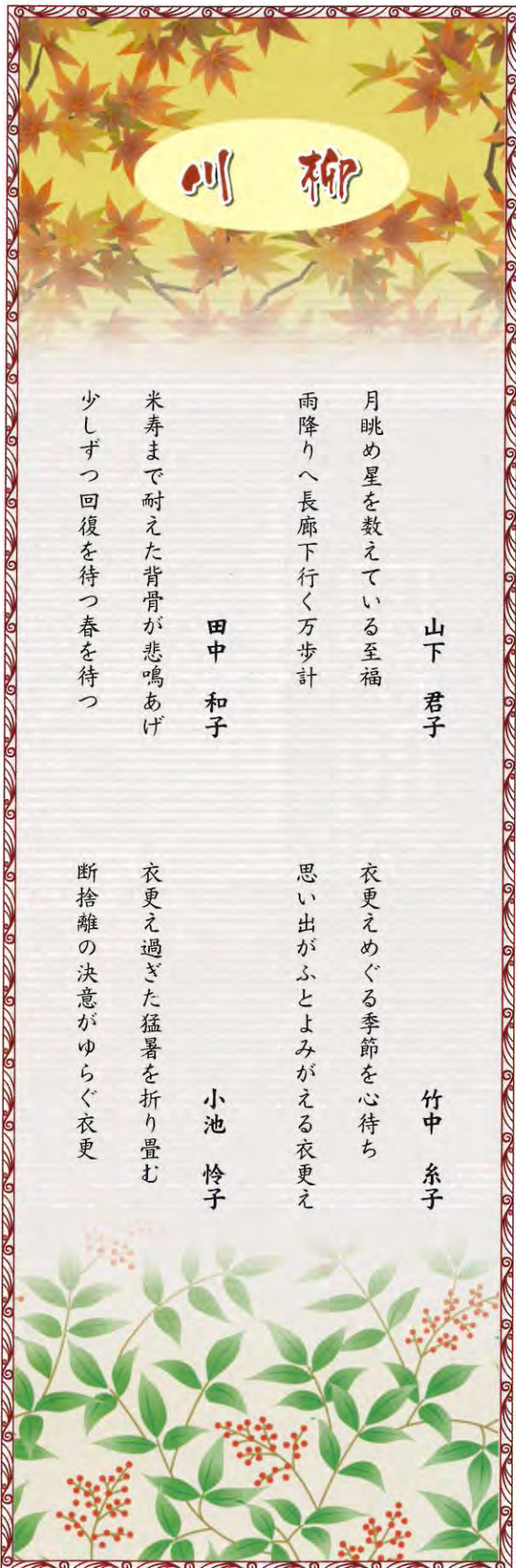
「人生の目的は円満幸福の生活にある」との信念に基づき高齡者がそれぞれ円満で幸福な生活ができるよう所要の協力と支援を行うことにより社会に貢献します。

【発行所】  
**一般財団法人 長寿会**  
 小田原市入生田475  
 TEL.0465-24-0002(代)  
 発行人/加藤 伸 一  
 編集/「夢」編集委員会

問題で友達ができにくかったのです。九州から群馬に引っ越した私は九州弁が普通の言葉だと思つて話していたので、周りには私の話す内容は伝わらず、バカだと思われていたのではないかと思います。一生懸命勉強をして、優等免状をもらうまでになりました。

小学校を卒業してから終戦を迎えますが、戦後の配給といえはサツマイモばかりで嫌になりました。また長女で一番上だったので、買い物など家庭の事は何でもやらされました。今でいう高校を卒業するまでは、料理やお茶、お花などの習い事に行かされました。その頃、ラジオ放送局に合唱団の一員として、歌を唄いに度々、行く機会がありました。自分が出ているのだから、なおさらラジオは楽しみでした。

〈次ページに続く〉



月眺め星を数えている至福  
雨降りへ長廊下行く万歩計

山下 君子

米寿まで耐えた背骨が悲鳴あげ  
少しずつ回復を待つ春を待つ

田中 和子

衣更えめぐる季節を心待ち  
思い出がふとよみがえる衣更え

竹中 系子

衣更え過ぎた猛暑を折り畳む  
断捨離の決意がゆらく衣更

小池 怜子



テレビの普及は今でこそ、どの家庭にもあり、当たり前前の世の中になりましたが、当時は私が見たさに電気屋に出かけて行っ

たり、喫茶店にお金を握って行き、コーヒー一杯で一試合終わるまで見ていたものです。そして子供の成長に合わせてテレビを見せてやりたいという一心でテレビを購入し、夕方五時半からの子供番組、歌のお姉さんや体操のお兄さんが出てくる番組を見せるようになりました。近所の子供達も夕方になると我が家に集まるようになったことが懐かしく思い出されます。

私が福島にいた学生の頃(高校卒業前)、父が夜行列車で後楽園まで野球観戦に連れて行ってくれて、当時のスター選手だった青田選手や赤バットの川上

選手、青バットの大下選手を生で見ることが出来て感動したことを覚えています。もともと活発な女の子であったためか、弟ではなく私だったのです。

また、箱根にも連れて来てもらったことがあります。結婚して主人とは入居前から枝垂れ桜を見に来て、紹太寺で食事をしたことがあります。そんな時に長寿園を知りました。長寿園に来た時には、当時を懐かしく思い出しました。

一緒に入居した主人が平成二五年八月に他界し、活発だった私も今は八三歳となりました。園内はシルバーカーを使い自分



「平成11年 横浜プリンスホテルにて  
ご主人と社交ダンス」

で歩いて食堂等に行っています。できることは少なくなりましたが、職員の方々の援助を受けながら自分らしく生活していることに感謝しつつ、今日に至っております。

# 穏やかな日々 感謝して

## 感謝して

白田 眞木  
(中野様ご家族)

父母が長寿園に入居させてい  
ただき九年目、父は九一、母は  
八八歳を迎えました。

いつも温かく介護見守りいた  
だき、入居者皆様からも生きる  
勇氣と知恵を沢山いただき、お  
陰様で穏やかな日々を送ってい  
る様子、本当に有り難くうれし  
く思っております。

両親と老人ホームを探してあ  
ちこち回っておりました頃、長  
寿園でお目にかかった職員の皆  
さんは、どなたも懸命にお仕事  
なさりながら、御挨拶下さる笑  
顔もやさしく、入居者皆様も美  
しい笑顔を向けて下さる方ばか  
りでしたので、私はここは入居  
者も働く人も大切にしておられ  
る施設なのだと感じました。人  
間お互いやさしく接し合えるこ  
とが一番の幸せと思っております  
したので、こちらに決めようと

両親に勧めました。

父は足腰いよいよ弱って参り  
ましたが、先日も電話で、「今  
日もお習字に行つて来たよ」と  
元気な声。この年になつても学  
びに通う喜びと共にある暮らし  
を有り難く思いました。

母も、習字とコーラス会、古  
典文学会を楽しく続けさせてい  
ただいております。若い頃の母  
は仕事をしながら、よくかすれ  
たような音の口笛で文部省唱歌  
を口ずさんでいたものです。

長寿園は入居者の方々による  
自主的な文化活動もすばらしい  
です。体力が衰え、付いていけ  
ないのが残念ですが、好き  
を楽しむ喜びをいただきながら  
生かしていただく幸せはこちら  
でお世話になれたからこそと、  
感謝いたしております。

# 短歌

鈴木 芳子

夜べ降りし小雨にすがし

醉芙蓉夕べの光

受けて美し

ベランダに憩へば裏の

教会の礼拝堂より

讚美歌聞こゆ

やうやくに秋風そよぎ

心地よし庭に尾花の

ゆれあるあはれ

竹中 糸子

長生きは楽しかったと

言いたくて楽しい事を

考える日々

いい出会い思い出しては

懐かしむこのひと時を

今は楽しむ

小池 怜子

大磯を好んで住んだ

文化人その足跡を

訪ねゆく秋

この足であと何年を

歩けるか入生田駅へ

下る坂道

田川 富子

歯磨きもお風呂も済ませ

ゆつたりとテレビの前で

待つミステリー

風に乗り日本国中

旅したいアサギマダラの

群れ飛ぶように



# 高齢者にとつての便利

理事長  
加藤 伸一



三五年ほど前、私が実務についたころの話である。洗濯機は手動の二層式から自動式に変わろうとしていた。当時入居していた九〇歳のお母様に息子さんはまだ出始めで高額であった全自動洗濯機を洗濯が楽になるからとプレゼントした。ところが、お母様はスイッチの設定の仕方がわからず、いくらやってもピッピッピと音ばかりして洗濯が始まらない。そのたびに、職員は居室に伺い、操作法をお教えた。が、高齢の人にそれを覚えるのは酷であった。それよりも洗濯のたびの操作が

ストレスになってしまい、気の毒なくらいであった。そのことを息子さんにお話しすると「母は昔から機械音痴である、練習をすれば大丈夫だから」との返事。ご入居者自身のご理解をいただくよりお子さんのご理解をいただく方が大変であった。それでも何とかご理解いただいて、二層の手動式の物に変えてもらった。それからというもの、お母様は毎日快適に洗濯ができたのである。そこで、その最新式の洗濯機を息子さんご自分の家に引き取ったが自分でも使いづらかったとの後日談。いろいろなものが自動式になると、こちらがペースを機器に合わせてなければならぬ。手動式は全てこちらのペースで行える。若い人は理解力や対応力が豊富なので自動式の方が便利であるが高齢者にとっては反って

不便なものになることが多い。何十年も同じであったダイヤル式の電話機がプッシュ式になった時も高齢者にとっては大変であった。ちっとも電話がかからなかったのである。プッシュするタイミングだとか番号の配列が覚えられなかったのだ。いろいろな電気製品がリモコンスイッチになった時も同様であった。リモコンだらけでピッピッピ音ばかりでちっとも器機が動かない。今日では、現在の高齢者が四〇〜五〇代の時に多くのもが現代風に変わったので、すでにそれらが体に染みついていくようにさほどの混乱はないが、機器は常に進化している。

機器類だけではない。つい先

日、あるご入居者が引越しの際にお子さんが古いものばかりで大きくて不便なものばかりから全部捨てて新しいものに変えたらしきりに勧めたが私は息子に、「あなたも八〇歳になったら、高齢者にとつて何が便利かわかる」と言ってやったとのこと。そして使っているものをそのまま持ってきたという話を聞いた。時代が変わっても人の衰えは進化しない。高齢者にとつては、中年頃までのやり方が一番便利なのである。ここ長寿園は、ある意味、昭和のスタイルが多く残っており、若い人にとつては古臭いかもしれない。しかし、それが高齢者にとつては使いやすく快適なのである。

## お月見会



### お月見会

今年のお月見会は各棟生活課のヘルパーが一名ずつ秋の歌を中心にフルートを演奏。ゲームや歌を楽しみました。

# 長寿園の日々



六月二一日 父の日の集い  
 二八日 七夕飾り付け  
 八月 八日 夏祭り  
 一六日 スイカ割り  
 一九日 歌声の部屋  
 九月一四日 第二回秋川雅史氏コンサート  
 一七日 クラブ活動発表会  
 一八日 歌を楽しむ夕べ  
 一九日 キネマデー  
 二一日 敬老祝賀式典  
 一六日〜二一日 敬老週間作品展  
 二七日 お月見会  
 一〇月七日 蓄音機を楽しむ会



## 敬老週間



## 夏祭り



# お困りの時は

事務所係長 柴田誠悦

私たち長寿園職員の中でヘルパースタッフと並びご入居者のお手伝いをさせて頂いております事務所スタッフの仕事を幾つか紹介致します。

例えば、税務相談や毎年行われる確定申告のお手伝いと税理士、弁護士等先生方へのご紹介など。また郵便、宅配便や電話の取り次ぎサービスはもとより、遠くまでお出かけされるご入居者への電車の乗り継ぎ時間をお調べすることもあります。



さらに、小田原の美しいお店や箱根にある観光名所をネットで引っぱり出してご案内したりいたします。

また、お部屋の電球が切れたので交換してほしい、トイレがつまったので直してほしいなど日常生活において、さまざまなお困りごとにも対応するコンシエ

## おめでとうございます

### 《夢編集委員》

健康課の吉田課長は一九八五年一月に入職され、二〇一五年の一月に勤続三〇年を迎えました。  
三〇年もの間、ご入居者の健康状態に立ち会ってこられた看護師が現場で仕事をされていることは心強い限りです。  
そしてもう一つおめでたいことが。それは、四月にお孫様が小学校に入学されたことです。これからの成

ルジュ的な役割を行っており、皆様に喜ばれております。ヘルパー側とは別の方面からご入居者を応援しております。  
これからのかゆい所に手が届くように心がけて仕事をしています。



## 敬老の日



長が楽しみですね。重ねておめでとうございます。

## 編集後記



今年八月三十一日「ラグビーワールドカップ二〇一五」に臨む日本代表メンバー三名が発表されました。

六月二三日に発表となった世界ランキングで日本は過去最高の十位となり、日本史上最強メンバーと言われています。体格やパワーで劣る日本が世界と互角に戦えるようになってきたのは、ここ数年の出来事。

ラグビーは十五人のメンバー一人ひとりが、自分の役割をいかに果たすかが勝敗を左右するチームスポーツです。介護業界も同様、個人の成長は必須のこと、皆が協力し連携することで質の高いサービスにつながるのです。

これからも職員一同、努力してまいります。

夢編集委員会